

2015年4月27日

高尾山だけじゃないTAKAOへ

「山ほど遊べるTAKAO」をもっと魅力的に！

高尾山の玄関口「高尾山口駅」リニューアル完成

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、社長：永田 正）では、沿線の重要な観光資源である高尾山エリアをますます魅力的にします。

高尾山の玄関口である京王線高尾山口駅のリニューアル工事が4月24日（金）に完成しました。

新しい高尾山口駅は、日本を代表する建築家の隈 研吾氏のデザインにより、来訪されるお客様の印象に残る「高尾山の玄関口としてふさわしい“自然と調和し、和を感じる”“わくわくする”雰囲気をもった」駅舎へと生まれ変わりました。また、LED照明の採用やお客様のニーズの高い清潔感あふれる節水型トイレの増設など環境に配慮した駅舎となっています。

また、コミュニケーションコンセプト・ロゴを作り、登山だけではない高尾山エリアの魅力を紹介するTAKAOプロモーションを展開します。その一環として、駅ばりポスターの制作や、高尾山エリアの情報サイトとして「山ほど遊べるTAKAO」の開設・運営を行います。

さらに、高尾山口駅前では小売り店舗「楓Kaede」が4月16日（木）にオープンし、ここでしか手に入らないお土産や登山グッズ等の販売を行い、これまで以上に高尾山を訪れるお客様の利便性向上を図ります。

現在、高尾山口駅前では日帰り温浴施設開発を進めており、2015年秋の開業に向け、建設工事を行っています。この他、高尾山エリアが、より多くのお客様が訪れ、一日楽しめるエリアとなるよう、新たな施策の検討を進めています。今後詳細が決定次第、順次ご案内します。

詳細は以下の通りです。



《高尾山口駅 全景》

1. 高尾山口駅 駅リニューアル

高尾山の玄関口である京王線高尾山口駅のリニューアル工事が4月24日（金）に完成しました。新しい高尾山口駅は、日本を代表する建築家の隈 研吾氏のデザインにより、来訪されるお客様の印象に残る「高尾山の玄関口としてふさわしい“自然と調和し、和を感じる”“わくわくする”雰囲気をもった」駅舎へと生まれ変わりました。

(1) 駅舎・コンコース・ホーム

駅舎は、高尾山薬王院をイメージしたダイナミックな屋根が特徴的です。東京都指定天然記念物である「高尾山のスギ並木」が有名であるため、内外装の主な仕上げに杉を使い、「大和張り（やまとぼり）」「羽目板張り（はめいたぼり）」「小端立て張り（こばだてぼり）」「千本格子（せんぼんごうし）」という多様な表情を持った木組みによって、高尾山の多様な魅力を表現しています。また、行灯風の照明がホームを優しく照らし、案内板に天狗を入れるなど、高尾山口駅ならではの演出をしています。

(2) 歩行者広場

歩行者広場を拡張して待ち合わせや様々なイベント等が開催できるスペースにしています。

(3) 旅客トイレ

登山やハイキングのお客様が便利に使えるようスペースの拡張および個室を増設するとともに、奥行のある荷置台やパウダーコーナーを備えています。

(4) 便利な設備が充実

外国人のお客様向け無料Wi-Fiサービス（KEIO FREE Wi-Fi）や海外発行のクレジットカードも利用できるATMが設置され、ますます便利になっています。

(5) 環境配慮設備の採用について

LED照明や節水型トイレなど、環境に配慮した設備を採用しています。



《コンコース》



《ホーム》

2. その他

(1) TAKAOプロモーションについて

①コミュニケーションコンセプト・ロゴの決定

遠足、ハイキングなど記憶の中の「高尾山」から、登山だけではない「TAKAO」を紹介するために「京王発、新しい休日。」というコミュニケーションコンセプトを掲げました。また、そのコンセプトを表現する統一のロゴを制作・活用することで、高尾山に関連した施策を共通ブランド化してプロモーション展開を行い、高尾山エリアの回遊性促進を図ります。

②駅ばりポスターの展開

3月末から高尾山エリアの魅力を紹介する駅ばりポスターを展開しています。通常では珍しいB0ポスター2枚貼りで見応えのあるものとなっています。今後も、年間を通して、高尾山エリアでの様々な過ごし方を紹介していきます。

③「山ほど遊べるTAKAO（高尾山と周辺エリアの情報サイト）」の開設

高尾山エリアのさまざまな魅力を紹介します。山登りの楽しみ方に加え、「食べる・買う」「遊ぶ・体験する」などのカテゴリごとにさまざまな楽しみ方を発信するとともに、高尾山エリアのイベント情報や最新トピックを集約・更新していき、高尾山エリアの情報を網羅できるサイトとして運営します。

5月16日（土）からは、駅ばりポスターと連動した新たなコンテンツをスタートさせます。

URL www.keio-takao.jp/



《㊦》コミュニケーションロゴ

㊦山ほど遊べるTAKAO（高尾山と周辺エリアの情報サイト）トップページ

(2) 「楓Kaede」オープン

京王グループの京王リテールサービス株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：横山 敏之）が運営していた K-Shop 高尾山口店の店名を「楓Kaede」と改め、4月16日（木）にリニューアルオープンしました。販売品目は、従来の食料品・飲料・雑貨・お土産品等の販売に加え、今回のリニューアルを機にアウトドア用品メーカーの(株)モンベルと提携し、登山用品を中心に取扱商品の充実を図り、顧客ニーズにお応えします。また、当店限定の高尾山ロゴ入りのモンベル商品も販売しています。

リニューアルオープンを機に、外国語によるおすすめ商品案内表示などを始め、外国人のお客様にもわかりやすい店舗となっています。

- ①所在地 東京都八王子市高尾町 2241
- ②営業時間 9:00～17:00 年中無休
- ③事業内容 食料品、飲料、雑貨、お土産、アウトドア用品等販売
- ④お客様の問合せ先 TEL. 042-665-7818
- ⑤オリジナル商品【当店限定】

○ライトペーパーポーチ

- ・価格 1,200 円（税込）
- ・内容 横 23cm×縦 18cm の大きさで、登山に必要な小物を入れるのにピッタリ。色もブラック・イエロー・グリーン・ブルー・レッドと多彩な5色から選べます。

○サーモタンブラー・ステンレスサーモボトル

- ・価格 サーモタンブラー1,000 円（税込）
ステンレスサーモボトル1,700 円（税込）
- ・内容 真空二層構造で優れた保温・保冷効果を発揮するステンレス製ボトルです。日常使いだけでなく、登山やキャンプまで幅広く活躍します。サーモタンブラーでは、グレー、ブルー、オレンジ、グリーンの4色、ステンレスサーモボトルでは、ガンメタル、アイボリー、オレンジ、シルバーの4色をそれぞれ用意しています。



《⑤ライトペーパーポーチ ⑥サーモタンブラーとステンレスサーモボトル(イメージ)》

【参考①】高尾山口駅の概要

(1) 駅の変遷

1967（昭和42）年10月1日開業

(2) 駅名の由来

高尾線の終着駅で高尾山の登山口にあたることから「高尾山口」駅となりました。

(3) 1日平均乗降客数

2014年度：10,089人（2006年度比36パーセント増）

【参考②】高尾山口駅 温浴施設の概要について

(1)開業予定 2015年秋

(2)所在地 東京都八王子市高尾町2229番6 外

(3)敷地面積 3,832.85㎡（1,159坪）

(4)建築面積 1,085.32㎡（328坪）

(5)延床面積 1,775.49㎡（537坪）

(6)構造 鉄骨造・地上2階建

(7)施設の特徴 『和』の雰囲気をもった施設とし、お食事処、リラクゼーションコーナー等を設置する予定です。

湧出した温泉の概要

(1)源泉名 京王高尾山温泉

(2)温度 26.2℃

(3)泉質 アルカリ性単純温泉

(4)湧出量 毎分300リットル（動力揚湯）



《温浴施設 外観パース（イメージ）》

※パースに記載された店舗名は仮称です。

【参考③】高尾山について

高尾山は都心から電車で1時間とは思えないほどの自然に溢れ、1年を通して四季折々に楽しめる場所として親しまれており、2007年に発行された簡易版ガイド「ミシュラン・ボワイヤジェ・プラティック・ジャポン」において最高評価にあたる三ツ星評価を受け、多くのお客様が訪れます。

※ 本ニュースリリースに記載の情報は、2015年4月27日時点の計画であり、今後、営業開始までの間にそれぞれの計画に変更等が生じる場合がございます。